

## 令和8年 全検協 新年会／意見交換会を開催しました

令和8年2月19日(木)、蒲郡市の「ホテル竹島」にて、全検協の新年会／意見交換会を開催いたしました。昨年に続き、日本海側を中心に記録的な寒波が続いておりましたが、当日は小春日和の穏やかな一日となりました。参加予定者28名全員が時間どおりに来場され、和やかな雰囲気のもと会を開催いたしました。



新年会に先立ち第5回理事会を開催し、小新会長をはじめ13名の役員が出席のもと、各議案について審議を行いました。

その後の意見交換会では、会員・賛助会員各社より自己紹介をいただいた後、先の「耐圧検査不正」について、九検協会長を務めておられる山田常任理事より概要説明がありました。九州エルピー宮崎様が8月より再検査対応を開始されたこと、それに伴い本来実施すべき耐圧検査機器等のメンテナンスが十分に行えなかったこと、また夏場の検査本数増加により従業員の負担が大きかったことなど、現場でのご苦労について各種お話がありました。一方、ガス会社様にバーコード記入のご協力をいただいたことで検査が円滑に進むようになったことなど、具体的な改善事例も紹介されました。不正事案が発生すると、近県の検査場にも影響が及び、対応に追われる状況となることなど、貴重なお話を共有いただきました。



新年会は小山副会長の司会で和やかにスタートし、今年も九州高圧の山田社長より「森伊

蔵」、また九州エルピーの宮崎社長からは佐賀の銘酒「鍋島」をご提供いただきました。会場は終始和やかな雰囲気に包まれ、親睦を深めるひとときとなりました。会は2時間で終了し、宮入バルブ製作所の荒川様の締めのご挨拶でお開きとなりました。その後は二次会としてカラオケルームへ移動し、さらに交流を深めました。

以上